中学歴史プリント（書き取り）
縄文時代 No.9

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／19

1. 青森県に位置する、縄文時代の弓の破片や大規模な住居跡が発見された代表的な遺跡を何という？
2. 縄文時代の人々が食べた貝殻や木の実の殻などが積み重なってできた遺跡を何という？
3. 縄文時代の人々が、弓矢などを用いてシカやイノシシなどの陸上の動物を捕らえる食料確保の手段を何という？
4. 縄文時代に、実りや子孫の繁栄を祈るまじないなどに使われたと考えられている、人の形をした土の人形を何という？
5. 1877年に来日し、大森貝塚を発見したアメリカの動物学者は誰？
6. 縄文時代に、動物の骨や角を加工して作られた道具全般を何という？
7. エドワード・モースが本格的な調査を行い、縄文土器の由来となった場所はどこ？
8. 1877年にアメリカの動物学者モースによって発掘調査された、日本で最も有名な貝塚を何という？
9. 地面を掘りくぼめて柱を立て、屋根をかけた住居が広く作られ、狩りや採集を中心とした暮らしが営まれた日本の先史時代を何という？
10. 縄文時代、動物の骨や角から作られ、糸につないで魚を捕らえるために使われた、先の曲がった道具を何という？
11. 土器の表面に見られる縄目模様から名付けられた、エドワード・モースが大森貝塚で発見した当時の土器を何という？
12. 海岸近くの低地などで見つかる、縄文人が食べた後の魚の骨や貝殻が積み重なった遺跡を何という？
13. 縄文時代に、石を磨いて作られ、木を切り倒したり加工したりするために用いられた道具を何という？
14. 縄文時代の土偶と対比されることが多く、古墳時代に作られた焼き物の像を何という？
15. 地面を掘って床を作り、その上に屋根をかけた縄文時代の住居を何という？
16. 縄文時代に使われ、遠くからすばやく動くシカやイノシシをねらうことができた、石のやじりをつけた狩りの道具は？
17. 明治政府が近代化のために招いた、専門的な知識を持つ外国人のことを何という？
18. 貝塚から多く見つかる、表面に縄目の模様がついた土器を何という？
19. 縄文時代の人々が食べ物の調理や保存のために使用し、煮炊きなどに使われた道具を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「縄文時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.9 縄文時代

言えた　／19

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	この遺跡からは、弓矢の破片だけでなく、巨大な掘立柱建物や大量の土器・石器が出土しました。	三内丸山遺跡	□
2	貝塚は、単なるゴミ捨て場ではなく、貝だけでなく魚の骨、動物の骨、石器、土器などがまとめて見つかります。	貝塚	□
3	狩猟は、弓矢の使用によって効率が飛躍的に上がりました。	狩猟	□
4		土偶	□
5	モースは動物学が専門でしたが、来日直後に乗車した列車の窓から大森貝塚の痕跡を見つけ、当時の日本政府の許可を得て発掘を行いました。	エドワード・モース	□
6	骨角器には、魚を突くための銛、釣り針、さらには衣類の製作に使用する針や刺突具などが含まれます。	骨角器	□
7	大森貝塚は、縄文時代の人々が貝類を食べ、その殻を捨てていたことを示す場所です。	大森貝塚	□
8	大森貝塚は、現在の東京都品川区と大田区にまたがる場所に位置しています。	大森貝塚	□
9	縄文時代は、竪穴住居に定住し、狩猟や採集、漁労を行って食料を得る生活が長く続いた時代です。	縄文時代	□
10	釣り針は、シカの骨やイノシシの骨などを鋭く削って作られた漁具です。	釣り針	□
11	縄文土器は、粘土に砂などを混ぜて焼き上げた厚手の容器です。	縄文土器	□
12	貝塚は単なるゴミ捨て場ではなく、当時の人々の食生活や自然環境を知るための重要な考古資料です。	貝塚	□
13	石斧は、木の伐採や木材の加工に使用される「磨製石器」の代表格です。	石斧	□
14	埴輪は、古墳の周囲や頂上に並べられた素焼きの土製品です。	埴輪	□
15	竪穴住居は、地面を掘り下げることで冬は暖かく、夏は涼しいという気密性を備えた構造でした。	竪穴住居	□
16		弓矢	□
17	お雇い外国人は、大学の教授や鉄道の建設技師、軍の教官など、あらゆる分野で活躍しました。	お雇い外国人	□
18	縄文土器は粘土を紐状にして積み上げ、野焼きによって作られた土器です。	縄文土器	□
19	土器の登場により、植物の灰汁（あく）抜きや、穀物や貝類を煮て食べることが可能になりました。	土器	□

言えなかった用語ノート